

# 鶴岡市ボランティアセンターだより

発行・お問合わせ  
鶴岡市社会福祉協議会  
鶴岡市ボランティアセンター  
〒997-0033 鶴岡市泉町 5-30  
Tel: 23-2970 Fax: 23-9110  
E-mail: shk-vol2@shk01.jp

## ボランティア センター事業 2020!

### 多くの皆様とのつながりを大切に1年に♡

昨年度は、地震・台風への対応が多かった中で、新たな人間関係もでき、さらに暖冬の影響で活動はできませんでしたが、鶴岡市内の企業の皆さんが一人暮らし高齢者宅の除雪ボランティアとして活動したいという相談等がたくさんありました。

今年度は、これまで以上にそのような方々とのつながりを大切にして、新たな活動づくりや新たな担い手の発掘を行っていきます。

#### 重点事業①

### 災害に関する平時の取組を推進!

◆昨年の地震のような災害が、また鶴岡市で発生した時に、スムーズに「人」と「物」が動けるように事前の準備を進めます。

- ①市社協職員の行動、役割等の事前共有
- ②災害ボラセンで使用する資機材、各種様式等の設置場所を明確化
- ③NPO 法人鶴岡災害ボランティアネットワークと連携した鶴岡市民災害ボランティア事前登録  
※個人、団体、企業等

◆市民対象の災害ボランティアセンター研修会を開催します（今年度は2回予定）。



▲NPO 法人と共催で開催した「防災セミナー」（平成31年3月）

#### 重点事業②

### 新たな福祉学習プログラムを検討!

現在、小・中・高校生対象に、「福祉学習」「ボランティア講座」を行っています。福祉の心を育むために、障がいがあっても特技を活かして活躍している方をゲストティーチャーとして招いて、交流しながら学ぶ機会もついています。

今までの内容も大切にしながら、時代の変化に伴う内容や、学年別のプログラムも含めた新たな福祉学習について検討を始めます。



### 求められている新たな ボランティアニーズを再確認!

#### 重点事業③

昨年度、横浜市から鶴岡市に観光に来たいという4名の全盲の方からガイドヘルプボランティアを依頼され、ホームヘルパー等の経験がある市内の福祉系職員から協力をいただきました。

観光客に限らず、鶴岡市にもガイドヘルプやボランティアでの支援を依頼したい人はいると思われます。

障がいがある人への活動に限らず、時代の変化に伴う新たなニーズを再確認し必要に応じて活動づくりを推進していきます。

「きこえのバリアフリー教室(R元.12月)」  
パソコン要約筆記体験の様子!



# お知らせ

## 「無料カウンセリング」予約受付中！ 《庄内こころ塾》

- ◆日時 令和2年5月3日(日)  
①13:30~14:20 ②14:40~15:30
- ◆場所 鶴岡市総合保健福祉センター にこ♥ふる  
3階 小会議室
- ◆カウンセラー 産業カウンセラー協会会員
- ◆予約先 一般社団法人日本産業カウンセラー協会  
庄内こころ塾 (電話)090-6689-2050

※お話される内容は守秘義務により守られます。  
※原則、事前予約制です。予約状況により当日受付が可能な場合もあります。



### 令和2年度 助成金交付事業の予告

4月中、次の2つの助成事業について、ボランティアセンターより関係する団体、学校等へご案内いたします。詳細は、送付文書に記載いたしますのでご覧下さい。

#### ①ボランティア団体助成金

- ◆対象 ①ボランティアセンター登録団体  
②各地域の学生ボランティアサークル
- ◆助成金額 1団体 20,000 円以内(予算の範囲内)
- ◆助成年数 ①1事業につき3年まで  
②年数の制限なし

#### ②福祉学習助成金

- ◆対象 市内小・中・高校、特別支援学校
- ◆助成金額 1校 30,000 円以内(予算の範囲内)
- ◆助成期間 年数の制限なし

### 「紅花ふれあい基金」助成金 受付中

- ◆対象事業 ①地域福祉・在宅福祉事業  
②福祉ボランティア活動奨励事業  
③施設福祉事業 他
- ◆助成金額・期間 各事業により異なりますので、下記の事務局に確認して下さい。
- ◆申込書提出先 ②は、鶴岡市社会福祉協議会の各福祉センター、またはボランティアセンターへ。  
①③は、市役所福祉課へ
- ◆申込期間 令和2年4月21日~5月20日

◆問合せ先 **公益財団法人山形県総合社会福祉基金(通称:紅花ふれあい基金)事務局**  
山形市松波二丁目8-1  
山形県健康福祉部地域福祉推進課内  
電話 023-630-2149



### ボランティア活動保険が 一部変更されました！



昨年度までは、「基本タイプ A・B プラン」と「天災タイプ A・B プラン」の4つのプランでしたが、今年度から次の2つのプランになりました。

- ①「基本プラン」 年額3500円
- ②「天災・補償プラン」 年額5000円

(年額は、保険料の金額です)

詳細は、ボランティアセンター、又は各福祉センターでご確認下さい。※随時受付しています！

### 令和2年度 ボランティアセンター団体登録について

今年度の団体登録を3月末で一旦締めて、関係部署に報告しました。随時受付をしますので、登録希望団体はボランティアセンターへ登録票の提出をお願いします。

### 新型コロナウイルス感染症予防に伴う中止状況！

「ちょボラ場」は、3月から当面の間お休みしております。再開する時は、登録している方へ連絡いたしますのでご理解をお願いします。



《らくがき》 地球に住む人たちが、同時に同じ恐怖を感じながら生きるとは、数百年、いや数千年に一度のことだろうか。価値観に変化が起きて、ボランティア活動も新たな時代を迎えるのかもしれない！皆さん、しばらくの間は意識して密集・密閉・密接を避けて、感染の予防に努めましょう。(H)

